

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和7年7月1日(2025.7.1)

【公開番号】特開2024-2171(P2024-2171A)

【公開日】令和6年1月11日(2024.1.11)

【年通号数】公開公報(特許)2024-005

【出願番号】特願2022-101214(P2022-101214)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 301C

【手続補正書】

【提出日】令和7年6月20日(2025.6.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数の遊技球が封入され、発射装置により遊技領域に発射された複数の遊技球が外部に排出されることなく前記発射装置に戻るように循環する遊技機において、
前記遊技領域を流下し終えた遊技球が前記発射装置に戻る途中にあり、上下方向に延びる
樋部と、

前記樋部を通過中の遊技球を研磨する研磨手段と、を備え、

前記研磨手段には、前記研磨手段を遊技機から取り外す際に手をかけることが可能な持ち手が設けられる遊技機。

【請求項2】

前記持ち手は、前記研磨手段の本体部に対して相対的に回動可能になっている請求項1に記載の遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0002

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0002】

従来、この種の遊技機として、遊技球を研磨する研磨手段を備えるものが知られている
(例えば、特許文献1参照)。

40

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

上述した従来の遊技機においては、研磨手段の交換等のメンテナンス性の向上が求めら
れている。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

50

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本開示の遊技機は、複数の遊技球が封入され、発射装置により遊技領域に発射された複数の遊技球が外部に排出されることなく前記発射装置に戻るように循環する遊技機において、前記遊技領域を流下し終えた遊技球が前記発射装置に戻る途中にあり、上下方向に延びる樋部と、前記樋部を通過中の遊技球を研磨する研磨手段と、を備え、前記研磨手段には、前記研磨手段を遊技機から取り外す際に手をかけることが可能な持ち手が設けられる遊技機である。

10

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本開示に係る遊技機によれば、研磨手段の交換等のメンテナンス性が向上する。

20

30

40

50